

農山漁村活性化対策整備交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
ヒョウゴケン・イナミチョウ (代表)兵庫県・稲美町	平成27年度～平成31年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
兵庫県農政環境部農政企画局総合農政課楽農生活室	078-362-9198	078-362-4458	rakuno@pref.hyogo.lg.jp
兵庫県稲美町 環境経済部 産業課	079-492-9141	079-492-7792	sango@town.hyogo-inami.lg.jp

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出																																																																												
交流人口の増加	6675.00%	$\frac{\text{計画期間内の計画区域外からの入込客数(21,680人)(目標)}}{\text{計画期間前の計画区域外からの入込客数(320人)(現状)} \times 100 - 100$																																																																												
事業活用活性化計画目標の設定根拠																																																																														
計画目標(H31)の農業交流人口(=地区内の主要農業体験施設における入込客数)を設定し、計画期間前(H26)の農業交流人口(=地区内の主要農業体験施設における入込客数)を比較して増加率を算出した。																																																																														
現状(H22~26) : 320人(農作業体験者数) 計画(H27~31) : 21,680人 (市民農園のべ利用者数、農作業体験者数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年次別利用者数(人)</th> <th colspan="5">現状</th> <th colspan="5">計画</th> </tr> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①農作業体験者数(人)</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>70</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>170</td> <td>180</td> <td>190</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>市民農園利用区画数(区画)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>80</td> <td>93</td> <td>93</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>②上記の利用者延べ数(人)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,300</td> <td>4,800</td> <td>4,800</td> <td>5,400</td> </tr> <tr> <td>③市民農園イベント参加者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>100</td> <td>320</td> <td>360</td> <td>360</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>合計(①②③)人</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>70</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>4,790</td> <td>5,340</td> <td>5,350</td> <td>6,000</td> </tr> </tbody> </table>		年次別利用者数(人)	現状					計画					H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	①農作業体験者数(人)	50	50	50	70	100	100	170	180	190	200	市民農園利用区画数(区画)	0	0	0	0	0	0	80	93	93	103	②上記の利用者延べ数(人)	0	0	0	0	0	0	4,300	4,800	4,800	5,400	③市民農園イベント参加者数	0	0	0	0	0	100	320	360	360	400	合計(①②③)人	50	50	50	70	100	200	4,790	5,340	5,350	6,000
年次別利用者数(人)	現状					計画																																																																								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31																																																																				
①農作業体験者数(人)	50	50	50	70	100	100	170	180	190	200																																																																				
市民農園利用区画数(区画)	0	0	0	0	0	0	80	93	93	103																																																																				
②上記の利用者延べ数(人)	0	0	0	0	0	0	4,300	4,800	4,800	5,400																																																																				
③市民農園イベント参加者数	0	0	0	0	0	100	320	360	360	400																																																																				
合計(①②③)人	50	50	50	70	100	200	4,790	5,340	5,350	6,000																																																																				
	増加率等	増加率等の算出																																																																												
事業活用活性化計画目標の設定根拠																																																																														

II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望 額 (千円)	交付額算 定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
農林業体験施設	稲美地区	市民農園整備 ①農園区画整備 ②園路整備 ③管理・農機具収納 施設 ④コミュニティ広場・ 駐車場 ⑤パイプハウス ⑥給排水施設	①109区画 (7,698㎡) ②表層改良 950㎡ ③1棟 110 ㎡ ④ 1,113㎡ ⑤7棟 403 ㎡ ⑥528m	平成27年度	兵庫南農業協同 組合	51,700	25,850	50.0%	25,850	<p>☆活性化計画の目標 市民農園、体験農園を整備して、交流人口の増加と地域の活性化を図る。また、隣接地の六次産業化施設と一体的な運営を行い、地域農業の振興と地域の活性化につなげる。</p> <p>☆事業活用活性化計画目標 市民農園、体験農園を整備して、都市住民の「農」や「食」に親しむ機会を提供することにより、交流人口の増加を図るとともに、農地の保全にもつなげる。</p> <p>相互の計画において、農地の利活用により交流人口の増加と地域の活性化という点で整合性が取れており、かつ活性化計画の目標達成に有効な事業内容となっている。</p>

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・創意工夫発揮事業である場合は、事業内容の欄に一体として行う事業メニュー名及び一体的に行う必要性について併せて記載すること。
- ・事業メニューには、実施要領の別表の事業メニュー名を記入すること。
- ・地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
- ・事業内容は、整備しようとする具体的な施設の内容を記載すること。
- ・事業規模は、施設毎の棟数と床面積、農道や森林管理道等の場合は地区名と延長など、それぞれの事業内容に応じた事業規模を記載すること。
- ・実施期間は、原則として3年以内とすること。
- ・活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性は、これら目標を達成する上で、各々の事業の実施が必要な理由を記載すること。

